

## 安全で快適に暮らせる まちづくり

【予算額】 56億8,471万1千円

新規

### 情報インフラ整備事業

3億1,492万3千円

市民生活の向上に役立ち、地域経済の発展を支える情報通信基盤の一層の整備充実を図るため、光ブロードバンドサービスを全市域で利用できるよう民間通信事業者と連携し、整備します。

【情報行政課】



拡充

### 災害につよいまちづくり事業

1億6,358万8千円

平成28年度に発生した熊本地震や台風16号災害などから得た教訓や課題等を踏まえ、地域防災計画の見直しなど、災害発生からの初動体制や事後対応等の防災体制を強化するとともに、消防団へのデジタル簡易無線機の配備など、資機材も充実を図ります。

【安全安心課】

拡充

### 総合雨水排水対策事業

2億2,932万8千円

5号排水路等の主要排水路の負荷軽減対策を講じるため、「笠野原台地雨水排水対策基本計画」を策定します。また、串良地区において、大雨時などの内水被害を未然に防止するため、排水ポンプの迅速な稼働に必要な施設を地区内2か所に整備します。

【都市政策課・道路建設課】

拡充

### 道路整備事業

5億4,793万2千円

一部区間の整備後凍結されていた寿大通線の幅員の見直し等を検討し、都市計画の変更手続きを行います。また、吾平東西線については、起点となる西側の詳細設計と終点となる東側の歩道整備に取り組むなど、これまで懸案であった都市計画道路整備の着実な事業推進に取り組みます。

このほか、社会資本整備総合交付金を活用した幹線道路等の整備を行い、生活環境の改善を進めます。

【都市政策課・道路建設課】



新規

### 市有財産売却促進事業

251万8千円

市営住宅のうち、譲渡可能な戸建て一般住宅の現入居者への売却を推進するなど、市保有施設数の縮減を図ります。

【建築住宅課】

#### その他の主な事業

- 定住促進事業【拡充】 944万円
- 地域コミュニティ推進事業 1,749万6千円
- 空き家適正管理促進業務【拡充】 1,717万9千円
- 都市計画決定業務【拡充】 772万円

Data

## 台風16号災害復旧に係る予算対応

橋りょう等の一部を除き、平成28年9月に発生した台風16号災害の本格的な復旧工事が平成29年度に行えるよう予算措置しました。平成28年度中に行った補正予算と、平成29年度当初予算を合わせると、総額41億8,743万2千円となります。

### 台風16号災害復旧予算総額

41億8,743万2千円

区分	予算額	内容
平成28年度(①)	9月補正予算	6億200万円 市単独で早急に復旧を行う必要があるもの(道路や公園、農業関連施設、スポーツ施設、教育施設等の倒木・土砂除去、施設修繕など)
	10月専決補正予算	5億4,910万円 災害査定前施工、応急対応工事等の災害復旧に要する経費等を緊急に措置する必要があるもの(災害査定のための測量設計委託料、道路の倒木・土砂除去、河川流木や橋りょう上部工の撤去工事など)
	12月補正予算	2億1,134万円 平成28年度内発注が可能な農地や農業施設、市道・林道等の災害復旧工事
	3月補正予算	7億8,007万3千円 平成28年度内発注が可能、又は繰越後、平成29年度に完了する見込みのもので、河川の護岸、橋りょう等の復旧工事などの他工事と関連の無い単体で実施可能な工事
計	21億4,251万3千円	
平成29年度(②)	当初予算	20億4,491万9千円 規模が大きく平成30年度まで工事が見込まれる橋りょう等の工事
合計(①+②)	41億8,743万2千円	

※内容は平成29年3月議会開会時点のもの

## 笑顔あふれる安心・安全な まちづくり

【予算額】 18億1,289万5千円

新規

### 子育て支援施設整備事業

2億615万5千円

施設を利用する児童の安全安心に向けた耐震化や定員増などの保育環境の向上を図るため、保育所や放課後児童クラブの施設整備に助成を行います。

【子育て支援課】



新規

### 行って誘って健康づくりポイント事業

122万5千円

健康づくり条例に掲げる「協働による市民の健康づくり」を実現するため、市が実施する健診や健康づくり教室等への参加者に対して、景品等に交換することが可能となるポイントを付与することにより、市民自ら健康づくりに取り組む意識の向上を図ります。

【健康増進課】

新規

### 新生児聴覚検査事業

409万4千円

聴覚障がいによる音声言語発達等への影響を最小限に抑えるためには、早期発見による早期療育が有効なことから、国、県、医師会の要請を踏まえ、新生児聴覚検査費用の一部を助成することにより、子どものよりよい成長への支援を行います。

【健康増進課】

拡充

### 鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業

4,812万4千円

子育て世代をはじめ、各世代が安全で安心して暮らせる快適な住環境づくりを進めるため、引き続き住宅の耐震化や改修に対し補助を行います。また、耐震化をより推進するため、耐震改修工事補助の上限額を引き上げるとともに、「簡易耐震化」に係る補助メニューを新設します。

【建築住宅課】

新規

### 介護予防・日常生活支援総合事業

【介護保険事業特別会計】1億3,946万8千円

介護保険法の改正に伴い、介護予防訪問介護・通所介護サービスを本市の実情に応じた介護予防として推進するとともに、シルバー人材センター等の新たな担い手による支援サービス、介護予防のための活動支援を充実します。

【高齢福祉課】

#### その他の主な事業

- 住みよい・住みたいまち美里吾平づくり推進事業 810万2千円
- 小さな拠点モデル推進事業 681万6千円
- 串良地域まちづくり事業 338万6千円
- 民生児童委員協議会支援事業【拡充】 2,774万9千円
- 障がい者就労サポート事業【新規】 38万円

Data

## 市の予算は 市民1人当たりどのように使われるの？

■市民1人当たりの予算額 ※482,487円(一般会計分)

